

折り本をつくろう

「Ottee (オッティ)」というアプリを使って、折り本を作ってみましょう。4ページ・8ページの作品をふつうに作るだけで、アプリが向きや配置を調整して印刷してくれます。

1. 準備

- ①「パインピースプロジェクト」<http://pinepieceproject.biz/>というサイトを開きます。
- ②「ダウンロードページ」リンクをクリック。
- ③Windows版の「最新版ダウンロード」から、ファイル入手。
- ④③で入手したファイルを実行して、アプリをインストールします。



2. 素材集め

A4用紙に8ページものを印刷して、A7サイズの折り本にします。作品に使用したい写真・イラストを、ネットなどから用意してください。

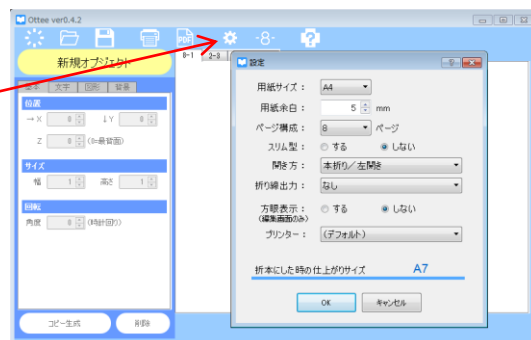
作品例では、カクテルメニューを作ります。「写真AC」からトップページの写真を、「サントリー カクテルレシピ」http://apl.suntory.co.jp/wnb/cocktail/top/temp_top からカクテル写真を、拝借しました。(カクテル写真は著作権の関係で、テキスト中ではぼかしてあります。)



3. 折り本の作成 (1)

- ①「Ottee」を起動します。
- ②「設定」ボタンをクリックして、用紙サイズはA4、ページ構成は8、開き方は「本折り／左開き」にして、「OK」。

※通常、横書きは左開き、縦書きは右開きになります。



- 1 ページめの、背景画像を入れてみます。
- ③「新規オブジェクト」をクリック。現れた破線四角形を、1 ページがわにドラッグして移動します。
- ④「文字」タブで、「New」の文字を削除。



- ⑤「背景」タブ→「画像選択」で、用意したトップページ用の写真を指定します。破線四角形の境界をドラッグして、適当な大きさに。
- ⑥「縦横比そのまま」にチェック。



つぎに、1 ページめの文字を入れてみます。

- ⑦「新規オブジェクト」をクリック→破線四角形を移動。
- ⑧「文字」タブで、文字を入力。フォントの色や種類、大きさ、ふちどりなどをお好みで指定します。



- ⑨「背景」タブで、「有効」のチェックを外すと、背景色が透明になります。

※「写真を絵画風加工したい」「写真の周囲をぼかしたい」というときは、ワードや画像処理ソフトを使って、事前に画像加工してください。



Else126

3. 折り本の作成（2）

8 ページめを、作成します。

① 1 ページめでの作業と同じようにして、8 ページに、タイトルオブジェクト、本文オブジェクト、カクテル写真オブジェクトを作成します。

②各オブジェクトの配置、大きさなどを調整して、8 ページを完成させます。



4. 折り本の作成（3）

残りのページを、作成します。

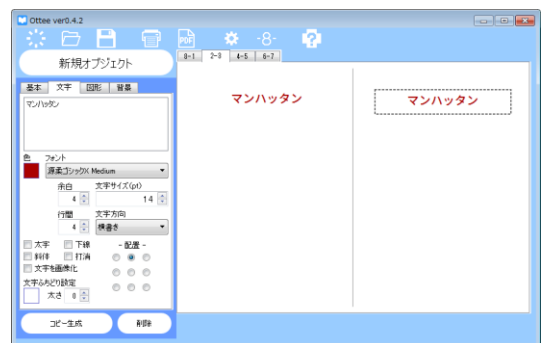
① 8 ページのタイトル（「マンハッタン」）を右クリック→「コピー」。

②「2・3」 ページ、「4・5」 ページ、「6・7」 ページで右クリック→「貼り付け」して、2～7 ページすべてにタイトルオブジェクトを配置します。

※「コピー」「貼り付け」は、Ctrl+C、Ctrl+V でも OK。

③同様にして、本文オブジェクトも、2～7 ページすべてに貼り付けます。

④同様にして、カクテル写真オブジェクトも、2～7 ページすべてに貼り付けます。



⑤ 2 ページのタイトルオブジェクトを選択して、「文字」タブで修正します。

⑥同様に、2 ページの本文オブジェクトも文章を修正します。

⑦同様に、2 ページのカクテル写真オブジェクトも、「背景」タブで写真を変更します。



⑧⑤～⑦の手順で、3～7 ページも完成させます。

⑨「折本データを保存」で、作品を保存します。

⑩「プリンターによるプレビュー&印刷」で印刷→1①「パインピースプロジェクト」サイトの「折り本って何？」を参考に、本を完成します。

